



一期一会

発行
株式会社イフ・ジャパン
編集 営業企画部

〒381-0031
長野市西尾張部1064-4
電話 026-243-6808
Fax 026-243-9122

～はじめに～

こんにちは、編集担当の野田です。引き続きご愛顧のほどお願い申し上げます。
出会いは一生に一度のもですが、その出会いに感謝し、これからも大事にしていこうと社員一同毎日に臨んでおります。

気象庁では平成25年8月30日より、これまでの警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波等の大災害が起これると予想される場合に、新たに『特別警報』を発表し、最大限の警戒を呼び掛けます。
特別警報に相当する過去の災害としては、平成23年の東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）による地震・津波、72時間雨量が観測史上最高になった平成23年の台風12号による大雨、昭和34年の伊勢湾台風による大雨・高潮・暴風、平成12年の



特別警報が始まる！ 数十年に一度の大災害時に

三宅島噴火による火山噴火などがあります。

そして、平成25年9月16日の台風18号の接近による大雨により、京都府・滋賀県・福井県に初めて「大雨特別警報」が発令されました。この日は、三重県・奈良県でも48時間降水量が500ミリと特別警報地域よりも多くの雨が降った地域もあり

(参考) 気象当による特別警報の発表基準

現象の種類	基準
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合
暴風	暴風が吹くと予想される場合
高潮	高潮になると予想される場合
波浪	高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合

ました。特別警報は発令されませんでした。普段多くの雨が降る三重県・奈良県は日頃の備えがしっかりしており、災害に強いからだと思います。

気象庁では、過去の客観的データに基づき特別警報を発令しているとのことなので、他にもっと雨が降っている

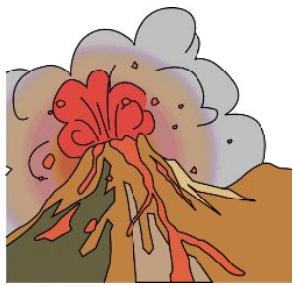
地域があったとしても、特別警報の対象地域の方が危険だと言われていると思います。

お住まいの地域で、特別警報が発令された場合は、経験したことのないような激しい豪雨や暴風など、異常な現象が起きる状況であるので、ただちに命を守る行動をとることが重要です。まずは決してあわてずに周囲の状況や、お住まいの市町村から発表される避難勧告の情報などに注意をしながら、すぐに避難所へ避難をするか、すでに外出が危険な状況に達している場合には、無理をせずに家の中より安全な場所にとどまるようにしてください。

暖冬の影響か、各地で早くも渇水のニュースが報道されるようになってきました。そして、早くも高温の日が続いておりますので熱中症には十分ご注意ください。

編集後記

さて、これから集中豪雨・ゲリラ豪雨の発生しやすい時期となつてきます。ご加入している火災保険の内容によつては、火災以外にも風災・雹災・水災等の自然災害でご自宅に被害が出た場合にお支払い対象となるものもあります。災害が増えてくる時期なので、一度ご加入されている火災保険をご確認いただくことをお勧めいたします。もし、ご加入されていらないお客様がいらっしゃればは、弊社にお声掛け下さい。



また、特別警報が発表されないからと言って安心することは禁物です。警報や注意報もこれまで通りに発表されますので、ニュース・天気予報を活用して早め早めの行動をとることが大切です。

また、ご不明点等ありのお客様に関しましても弊社までお問合せ下さい。